



2021年2月12日

各位

会社名 リズム株式会社
代表者名 代表取締役社長 平田 博美
(コード番号 7769 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員 山崎 勝彦
(TEL 048-643-7241)

繰延税金資産の取り崩し及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年3月期第3四半期会計期間決算におきまして、繰延税金資産取り崩しを行いましたので、お知らせいたします。

また、当社は、第3四半期までの進捗および現時点で入手可能な情報に基づき、本日開催の取締役会において、2020年9月11日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取り崩しとその内容

現在の事業環境及び当社の業績推移を鑑み、将来の課税所得を保守的に見積もり、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額として130百万円を計上いたしました。

2. 2021年3月期連結業績予想数値の修正

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,000	△730	△500	△2,150	△260.28
今回修正予想 (B)	26,500	0	250	△1,750	△211.87
増減額 (B - A)	1,500	730	750	400	
増減率 (%)	6%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	29,911	△234	△22	△1,139	△137.92

3. 連結業績修正の理由

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、第2四半期連結累計期間より国内の消費活動・生産

活動が再開され始め、主力三事業ともに受注は回復基調にあります。時計事業においてはホームセンターやインターネット販売、防災行政ラジオ、接続端子事業においては車載・家電関連部品、プレジジョン事業においては工作機械向け部品の受注が回復しており、当社グループの売上高は前回予想を上回る見込みであります。

営業利益につきましては、主力三事業の受注回復に加え、2020年9月に実施した早期退職による固定費削減効果もあり、製造原価、販売管理費の改善が進み、前回予想を上回る見込みであります。1月に発令されました緊急事態宣言後の先行き不透明さはありますが、それを加味しましても前回予想より良化する見込みであります。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記1で記載しております当社繰延税金資産130百万円の取り崩しを織り込んだ金額で見込んでおります。

(注) 上記の連結業績予想につきましては、発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上